

## 平成22年産かんしょの作付面積及び収穫量

- かんしょの収穫量は、前年産に比べて16%減少 -

### 【調査結果の概要】

#### 1 作付面積

全国の作付面積は3万9,700haで、前年産に比べて800ha(2%)減少した。

これは、鹿児島県においてでん粉用の作付けが増加したものの、全国的に農家の高齢化に伴う労働力不足等により作付けが減少したことによる。

#### 2 10a当たり収量

全国の10a当たり収量は2,180kgで、前年産に比べて14%下回った。

これは、鹿児島県において4月中旬から5月上旬までの低温や6月中旬から7月中旬までの降雨の影響によりいもの肥大が抑制されたこと等による。

なお、10a当たり平均収量対比は87%であった。

#### 3 収穫量

全国の収穫量は86万3,600tで、前年産に比べて16万2,400t(16%)減少した。

これは、作付面積が前年産に比べて減少したことに加えて、10a当たり収量が前年産を下回ったことによる。

なお、収穫量の都道府県別割合をみると鹿児島県が4割を占めている。

図1 かんしょの作付面積及び収穫量の推移

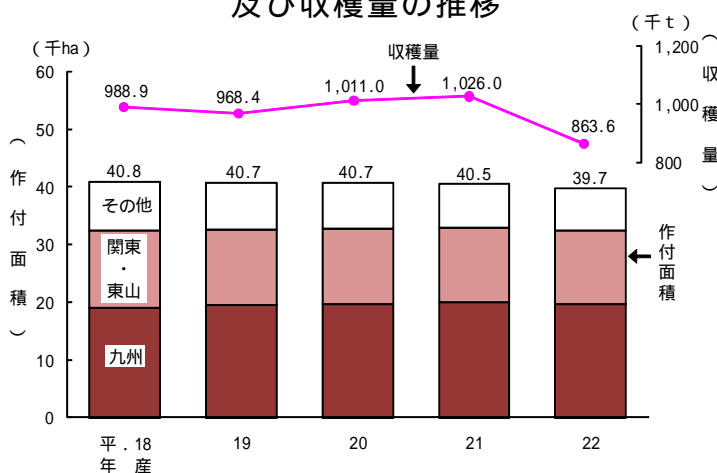
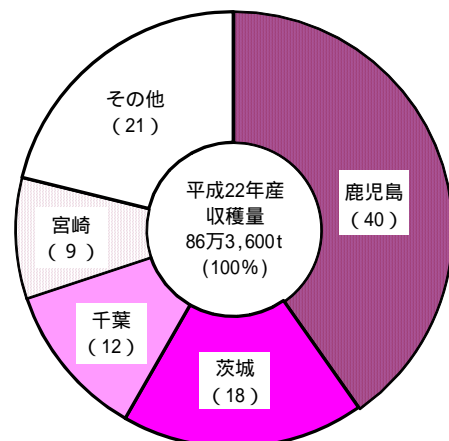


図2 平成22年産かんしょの都道府県別収穫量割合



かんしょの全国の収穫量については、主産県の調査結果から推計したものである。  
「10a当たり平均収量対比」とは、10a当たり平均収量(原則として直近7か年のうち、最高及び最低を除いた5か年の平均値)に対する当年産の10a当たり収量の比率である。

この統計調査結果で使用している統計表は、政府統計の総合窓口(e-Stat)の「統計データ新着情報」でご覧になれます。

【 <http://www.e-stat.go.jp/SG1/estat/eStatTopPortal.do> 】

## 【関連するデータ、情報】

### 調査結果の利活用

- ・ 「食料・農業・農村基本計画」における生産数量目標の策定及び目標達成に向けた生産指導・達成状況検証のための資料
- ・ 「強い農業づくり交付金」におけるかんしょに関する生産振興を図るための各種事業の資料

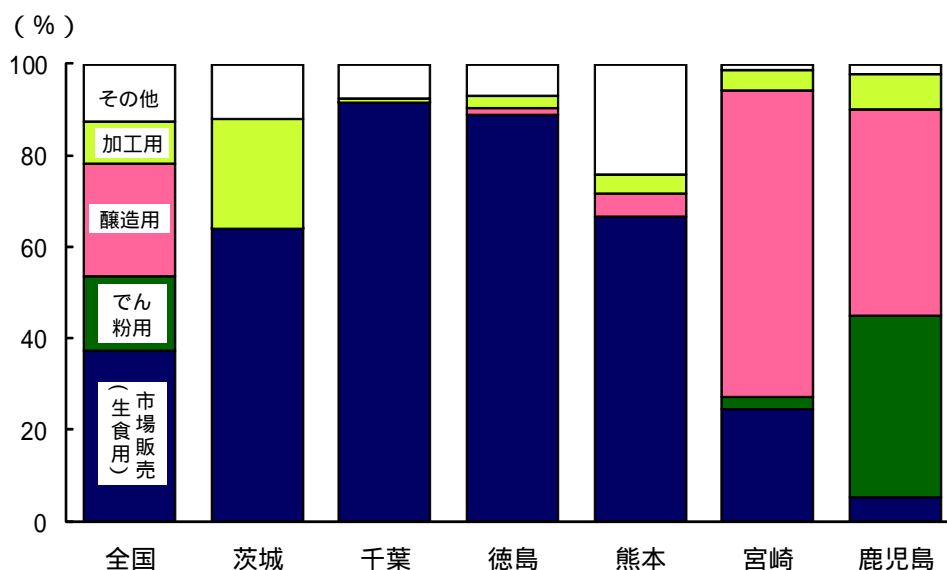
## 関連データ

### 1 かんしょの累年統計表

区 分	作 付 面 積	10 a 当 たり 収 量	収 穫 量
	ha	kg	t
平成13年産	42 300	2 510	1 063 000
14	40 500	2 540	1 030 000
15	39 700	2 370	941 100
16	40 300	2 500	1 009 000
17	40 800	2 580	1 053 000
18	40 800	2 420	988 900
19	40 700	2 380	968 400
20	40 700	2 480	1 011 000
21	40 500	2 530	1 026 000
22 (概数)	39 700	2 180	863 600

資料：農林水産省統計部『作物統計』

### 2 かんしょの用途別消費量の状況（平成21年産）



資料：農林水産省生産局生産流通振興課「いも・でん粉に関する資料」

注：「その他」は自家消費、飼料用、種子用等を含む。

# 【統計表】

## 統計表一覧

- |   |   |       |   |
|---|---|-------|---|
| 1 | 平成22年産かんしょの作付面積                                       | ----- | 4 |
| 2 | 平成22年産かんしょの作付面積、10 a 当たり収量<br>及び収穫量                   | ----- | 5 |
| 3 | 平成22年産宮崎県及び鹿児島県のでん粉原料仕向け<br>かんしょの作付面積、10 a 当たり収量及び収穫量 | ----- | 5 |

## 利用上の注意

- 1 統計数値については、下記の方法によって四捨五入しており、合計と内訳の計が一致しないことがある。

原 数		7 桁以上 (100万)	6 桁 (10万)	5 桁 (万)	4 桁 (1 000)	3 桁以下 (100)
四捨五入する桁数 (下から)		3 桁	2 桁		1 桁	四捨五入しない
例	四捨五入する前(原数)	1 234 567	123 456	12 345	1 234	123
	四捨五入した数値(統計数値)	1 235 000	123 500	12 300	1 230	123

- 2 表中に用いた記号は以下のとおりである。

- 「0」：単位に満たないもの(例：0.4ha 0ha)
- 「…」：事実不詳又は調査を欠くもの
- 「 」：負数又は減少したもの

1 平成22年産かんじょの作付面積

単位 { 作付面積、対差 : ha  
対比 : %

全国農業地域 都道府県	計			田			畑		
	作付面積	前年産との比較		作付面積	前年産との比較		作付面積	前年産との比較	
		対差	対比		対差	対比		対差	対比
全 国 (全国農業地域)	39 700	800	98	3 120	160	95	36 600	600	98
北 海 道	15	11	58	14	3	127	1	14	7
都 府 県	39 700	800	98	3 110	160	95	36 600	600	98
東 北	283	6	98	28	1	97	255	5	98
北 陸	762	19	98	90	0	100	672	19	97
関 東・東 山	12 700	200	98	334	15	105	12 400	200	98
東 海	1 890	50	97	131	6	96	1 760	40	98
近 畿	940	70	93	476	40	92	464	29	94
中 国	1 100	20	98	249	25	111	854	39	96
四 国	2 200	140	94	308	32	91	1 890	110	95
九 州	19 600	300	98	1 490	120	93	18 100	200	99
冲 縄 (都道府県)	254	1	100	8	4	200	246	3	99
北 海 道	15	11	58	14	3	127	1	14	7
青 森	0	0	...	0	0	...	0	0	...
岩 手	18	0	100	2	1	67	16	1	107
宮 城	35	3	92	8	0	100	27	3	90
秋 田	78	1	99	11	1	110	67	2	97
山 形	53	1	98	3	1	75	50	0	100
福 島	99	1	99	4	0	100	95	1	99
茨 城	6 480	30	100	212	15	108	6 270	40	99
栃 木	162	4	98	32	1	103	130	5	96
群 馬	316	2	99	24	1	104	292	3	99
埼 玉	415	0	100	17	2	89	398	2	101
千 葉	4 700	90	98	26	1	96	4 680	80	98
東 京	122	11	92	1	1	50	121	10	92
神 奈 川	395	11	97	7	0	100	388	11	97
新 潟	307	7	98	38	5	115	269	12	96
富 山	97	2	98	28	0	100	69	2	97
石 川	231	2	99	13	3	81	218	1	100
福 井	127	8	94	11	2	85	116	6	95
山 梨	49	3	94	7	0	100	42	3	93
長 野	97	1	99	8	2	133	89	3	97
岐 阜	179	5	97	14	3	127	165	8	95
静 岡	858	18	98	54	5	92	804	13	98
愛 知	475	23	95	26	4	87	449	19	96
三 重	377	5	99	37	0	100	340	5	99
滋 賀	85	5	94	23	3	88	62	2	97
京 都	205	15	93	71	5	93	134	10	93
大 阪	162	21	89	101	16	86	61	5	92
兵 庫	300	22	93	211	12	95	89	10	90
奈 良	106	2	102	39	1	98	67	3	105
和 歌 山	82	8	91	31	3	91	51	5	91
鳥 取	189	2	99	17	1	106	172	3	98
島 根	127	12	91	21	7	150	106	19	85
岡 山	259	7	97	38	0	100	221	7	97
広 島	264	4	99	85	1	101	179	5	97
山 口	264	11	104	88	16	122	176	5	97
徳 島	1 160	50	96	17	7	71	1 140	50	96
香 川	237	4	98	65	2	97	172	2	99
愛 媛	325	56	85	65	17	79	260	39	87
高 知	481	24	95	161	6	96	320	18	95
福 岡	170	10	94	38	1	103	132	11	92
佐 賀	115	1	99	14	1	108	101	2	98
長 崎	459	73	86	21	5	81	438	68	87
熊 本	1 210	30	98	92	11	89	1 120	20	98
大 分	305	8	97	39	5	89	266	3	99
宮 崎	3 040	220	93	598	58	91	2 440	160	94
鹿 児 島	14 300	100	101	683	44	94	13 600	100	101
冲 縄	254	1	100	8	4	200	246	3	99

## 2 平成22年産かんしょの作付面積、10a当たり収量及び収穫量

都道府県	作付面積	10 a 当たり 収量	収穫量	前年産との比較						(参考)	
				作付面積		10 a 当たり 収量	収穫量		10 a 当たり 平均収量 対	10 a 当たり 平均収量	
				対差	対比	対比	対差	対比			
ha	kg	t	ha	%	%	t	%	%	kg		
全国	39 700	2 180	863 600	800	98	86	162 400	84	87	2 510	
主産県計	32 600	2 330	760 000	500	98	86	140 100	84	87	2 680	
(主産県)											
茨城	6 480	2 400	155 700	30	100	88	22 000	88	92	2 620	
千葉	4 700	2 140	100 600	90	98	84	21 100	83	85	2 510	
静岡	858	1 420	12 200	18	98	87	2 100	85	70	2 030	
愛知	475	1 390	6 600	23	95	91	1 040	86	82	1 700	
徳島	1 160	2 300	26 700	50	96	88	5 000	84	95	2 410	
長崎	459	1 420	6 540	73	86	80	2 880	69	79	1 800	
熊本	1 210	2 230	27 000	30	98	96	1 900	93	97	2 300	
宮崎	3 040	2 540	77 200	220	93	89	15 400	83	97	2 610	
鹿児島	14 300	2 430	347 500	100	101	83	68 600	84	83	2 920	

注：1 全国の収穫量については、主産県の調査結果から推計したものである。

2 (参考)の「10a当たり平均収量対比」とは、10a当たり平均収量(原則として直近7か年のうち、最高及び最低を除いた5か年の平均値)に対する当年産の10a当たり収量の比率である。

## 3 平成22年産宮崎県及び鹿児島県のでん粉原料仕向けかんしょの作付面積、10a当たり収量及び収穫量

都道府県	作付面積		10 a 当たり 収量	収穫量		前年産との比較				
	実数	かんしょの 作付面積に 占める割合		実数	かんしょの 収穫量に 占める割合	作付面積		10 a 当 たり 収量	収穫量	
						対差	対比		対比	対差
ha	%	kg	t	%	ha	%	%	t	%	
計	5 780	33	2 600	150 200	35	170	103	87	18 200	89
宮崎	137	5	2 810	3 850	5	57	171	89	1 320	152
鹿児島	5 650	40	2 590	146 300	42	120	102	86	19 600	88

注：1 「かんしょの作付面積に占める割合」及び「かんしょの収穫量に占める割合」とは、各県の合計及び各県別のかんしょの総作付面積及び総収穫量に占める、でん粉原料仕向けかんしょの割合である。

2 でん粉原料用に仕向けられる主な品種は、シロユタカ、コガネセンガン及びシロサツマである。

## 【調査の概要】

### 1 調査の目的

この調査は、作物統計調査の面積調査及び作況調査として実施したものであり、かんしょの生産に関する実態を明らかにし、「食料・農業・農村基本計画」における生産数量目標の策定及び目標達成に向けた生産指導・達成状況検証のための資料、「強い農業づくり交付金」におけるかんしょに関する生産振興を図るための各種事業の資料等とすることを目的としている。

### 2 調査の対象

#### (1) 調査の範囲

##### ア 作付面積調査

全国の各都道府県を対象に調査を行っている。

##### イ 収穫量調査

全国の作付面積のおおむね80%を占めるまでの都道府県（主産県）を対象に調査を行っており、3年周期で全国調査を実施している。

なお、平成22年産については、主産県を対象に調査を実施した。

#### (2) 調査対象の選定

##### ア 作付面積調査

調査対象作物の集荷を行っている全ての農協等の関係団体とした。（全数調査）

##### イ 収穫量調査

##### (ア) 関係団体調査

調査対象作物の集荷を行っている全ての農協等の関係団体とした。（全数調査）

##### (イ) 標本経営体調査

2005年農林業センサスにおいて調査対象作物を販売目的で作付けした農林業経営体から無作為に抽出（母集団名簿を作付面積順に並べ替えを行い、設定した面積規模別の標本数に応じて等間隔に抽出する方法（系統抽出法）により抽出）した。（標本調査）

#### (3) 調査対象数

##### ア 作付面積調査

	関係団体調査		
	団体数	有効回収数	有効回収率 = / %
かんしょ	150	144	96.0

##### イ 収穫量調査

	関係団体調査			標本経営体調査				
	団体数	有効回収数	有効回収率 = / %	母集団経営体数	標本数	抽出率 = / %	有効回収数	有効回収率 = / %
かんしょ	99	94	94.9	38,846	1,660	4.3	805	48.5

注：「有効回収数」は、回収があったもののうち、当年産において作付けがなかった経営体等を除いた数である。

### 3 調査事項

#### (1) 作付面積調査

田畑別作付面積

#### (2) 収穫量調査

10 a 当たり収量及び収穫量

### 4 調査期日

収穫期

### 5 調査方法

#### (1) 作付面積調査

関係団体に対する往復郵送調査、職員による巡回・見積り及び情報収集による。

#### (2) 収穫量調査

関係団体及び標本経営体に対する往復郵送調査、職員による巡回・情報収集による。

### 6 集計方法

#### (1) 作付面積調査

関係団体調査結果を基に、巡回・見積り結果及び情報収集結果により補完し算出している。

#### (2) 収穫量調査

収穫量は、往復郵送調査結果により算出した10 a 当たり収量を、必要に応じて巡回・情報収集結果により補完し、作付面積を乗じて算出している。

なお、往復郵送調査結果により算出した10 a 当たり収量については、調査対象作物について、関係団体を取り扱う数量の割合がおおむね 8 割以上の場合は団体調査結果を、おおむね 8 割未満の場合は標本経営体調査結果を採用している。

また、全国の収穫量については、主産県の調査結果から推計している。

### 7 目標精度

#### (1) 作付面積調査

本調査は、関係団体に対する全数調査であり、目標精度は設定していない。

#### (2) 収穫量調査

本調査は、全数調査である関係団体調査結果、標本経営体調査結果を基に統計値を算出していることから、目標精度は設定していない。

## 8 全国農業地域の表章区分

全国農業地域	所属都道府県名
北海道	北海道
東北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島
北陸	新潟、富山、石川、福井
関東・東山	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨、長野
東海	岐阜、静岡、愛知、三重
近畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山
中国	鳥取、島根、岡山、広島、山口
四国	徳島、香川、愛媛、高知
九州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島
沖縄	沖縄

## 9 その他

この資料の数値は概数であり、確定値は平成23年6月刊行予定の『耕地及び作付面積統計』及び平成23年10月刊行予定の『作物統計』に掲載する。

### 【ホームページ掲載案内】

各種農林水産統計調査結果は、農林水産省ホームページ中の統計情報でご覧いただけます。

【 <http://www.maff.go.jp/j/tokei/> 】

この結果の分野別分類は「作付面積・生産量、家畜の頭数など」、品目別分類は「いも・雑穀・豆」に分類しています。

### 【関連リンク】

農林水産施策関係ページ：農林水産省 > 基本政策	<a href="http://www.maff.go.jp/j/kanbo/">http://www.maff.go.jp/j/kanbo/</a>
食料政策関係ページ：農林水産省 > 食料	<a href="http://www.maff.go.jp/j/soushoku/">http://www.maff.go.jp/j/soushoku/</a>
農業生産振興関係ページ：農林水産省 > 生産	<a href="http://www.maff.go.jp/j/seisan/">http://www.maff.go.jp/j/seisan/</a>

#### 問合せ先

本統計調査結果について

農林水産省 大臣官房統計部

生産流通消費統計課 面積統計班 電話：03-6744-2045

普通作物統計班 電話：03-3502-5687

農林水産統計全般について

農林水産省 大臣官房統計部

統計企画課 広報普及班 電話：03-6744-2037